

は～とふる 日光



県内
第1号?

石の上にも
10年!?

加工所の
「のれん
分け」?

「家族の理解」
があつてこそ!

「女性の自立」とは?

タイ王国
から来た女性の
素顔とは?

日本に
来て、苦労
したこと?

タイと日本
で夫婦は
違う?

店名の
意味?



13号では、23年度に「日光市男女共同参画推進事業者表彰」を受けた今市明神地区の農産加工組合と、栗山西川地区でタイ料理店を営む素敵な夫妻の2組取材しました。

また、今号から「女将さんリレー」も始まります。ページをめくってみてください。素敵な方々が登場していただきます。

日光市DV・児童虐待防止シンポジウム

被虐待児からみる家庭問題と暴力根絶に向けての取り組み

今年度は、1部で基調講演、2部でパネルディスカッションというシンポジウム形式で、暴力根絶に向けた取り組みの現状と課題を検証します。

日時 平成24年11月8日(木) 13:30~16:30

場所 中央公民館 中ホール(日光市平ヶ崎160)

講師 基調講演・コーディネーター 伊達 悦子氏(作新学院大学 教授)

パネラー 吉祥 眞佐緒氏(アウェア:DV加害者プログラム実践者)
なかがわ かずこ 氏(MY TREEペアレンツプログラム実践者)

日光市ワーク・ライフ・バランスセミナー

日光市が100人の村だったら?

テレビでもおなじみ「〇〇が100人の村だったら」を日光市バージョンでわかりやすく説明し、ワーク・ライフ・バランスの視点で日光市の将来を考えます。

日時:平成24年12月8日(土) 14:00~15:30

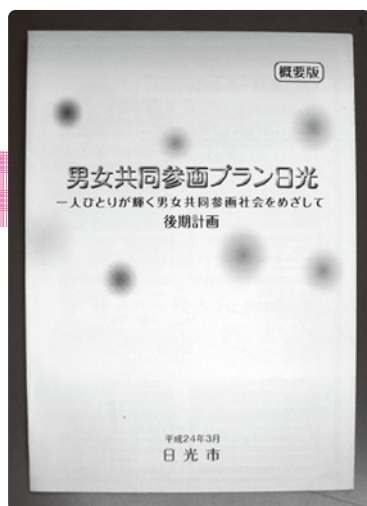
場所:中央公民館 中ホール(日光市平ヶ崎160)

講師:とちぎ男女共同参画センター 職員

日光市男女共同参画セミナー

日光市では、5地域及び市内3つの高等学校でセミナーを行っています。

詳しくは、市広報紙への掲載や、市ホームページ等を随時更新していく予定です。



男女共同参画プラン日光(後期計画)

を策定しました。

今年3月、平成24年度から4年間の計画である後期計画を策定し、概要版を市内全世帯に配布しました。

この計画は、「日光市男女共同参画推進条例」(平成21年4月施行)の「7つの基本理念」に基づき構成されています。市では、この条例及び計画に基づき、今後も男女共同参画社会づくりを進めていきます。

日光市男女共同参画社会づくりフォーラムin日光

おどなの品格 ～いま、われわれに求められていること～

今年3月に、日光総合会館においてフォーラムを開催しました。

- ◆オープニングアトラクション
「足尾和太鼓チーム“銅（あかがね）”」
- ◆「日光市男女共同参画都市宣言文」の唱和
- ◆「日光市男女共同参画推進事業者」の表彰
- ◆坂東眞理子氏（昭和女子大学学長）による講話などを行いました。



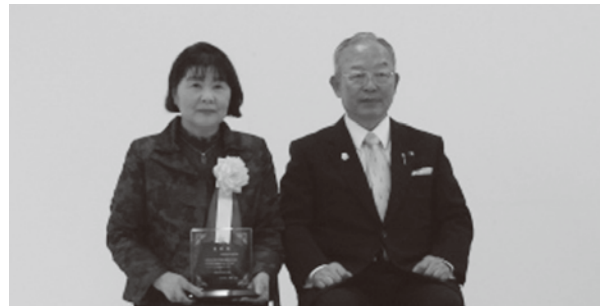
ばんどう まりこ
講演を行った坂東眞理子氏

男女共同参画を推進している事業者の表彰を行いました。



太陽ファミリーランド自治会(藤原地域)

女性自治会長が2期目を務めており、また自治会役員の半数以上が女性であることなどが評価されました。



明神農産加工組合

県内農村部での女性起業第1号であるほか、女性の自立、能力発揮、社会的参画などを推進されています。

《男女が共に働きやすい職場》を表彰しています

- ◆採用や昇給に男女差がない
- ◆託児所を設けている
- ◆男性ばかりの職場に女性を採用した（又はその逆）
- ◆育児休暇などを取りやすい環境づくりをしている など

表彰されると、市ホームページや「は～とふる日光」内でご紹介させていただきます。
自薦他薦は問いません。ページ下段の連絡先までお問合せください。



男女共同参画の施策等に対する意見の申出

**男女共同参画社会づくりにそぐわない市の施策等への
意見の申出ができます。**

詳しくは、下記の連絡先までお問合せください。

問い合わせ先

健康福祉部 人権・男女共同参画課

電話：21-5148 FAX：21-5105 E-mail：jinken-danjo@city.nikko.lg.jp



昭和61年に、県内第1号と言われる農村部で女性だけで起業を果たした明神農産加工組合さんを訪ねました。

Q 県内1号ということですが、どうして組合を始めようと思ったのですか

A (節子さん)

昭和50年代、近所の若い女性達と自宅で味噌を作って市民朝市に出しました。そこで女性だけでもお金を作ることができる気づきました。

もともと、女性の「経済的自立」「社会的自立」「地位向上」を考えていたので、良い機会でした。



右 現組合長(3代目)の谷野三枝さん
中央 初代組合長の谷野節子さん
左 三枝さんの娘の谷野良美さん



Q どんな組合なのですか

A (三枝さん)

農産加工品(味噌・惣菜・麺類・弁当など)を作って、市内直売所等で販売しています。地元農産物を多く使う地産地消で、安くておいしいものを心がけています。

組合員は5人で、私たち3人のほかに、「のれん分け」※により、和(なごみ)・あらやしき加工所にそれぞれ1人ずつ組合員がいます。

※「のれん分け」… 加工所を増やし、扱う品目を分け、専属の組合員が付き、加工所ごとの独立採算制にした。

Q 組合を始めることについて、当時ご家族はどんな反応でしたか

A (節子さん)

夫が理解して後押しをしてくれたので、安心して動き出すことができました。

私が外で学んだことを家庭で話すと、夫は何でも吸収し、家事でも何でも自分でできるんです。

Q 始めてから、周りの方の反応は変わりましたか

A (節子さん)

当初、周りの男性はびっくりしていましたが、10年もすると「良いことを早くから始めて良かったね」と言ってくれるようになりました。

次第に認められてきたと実感できました。

Q 続けてきて良かったと思うことは何ですか

A (節子さん)

作ったものが売ればうれしいですが、私がしてきたことを息子の妻が続けてくれて、さらに孫も手伝ってくれています。こんなにうれしいことはないです。

Q 今後の思いはありますか

A (節子さん)

これまで得てきた技術を若い人たちに伝えていきたいです。

今は、小中学校でソバ打ち体験や、公民館で味噌作り教室などを行っています。

Q 設立時は資金の工面が大変ではなかったですか

A (節子さん)

夫名義であれば、お金は農協からすぐにでも借りられましたが、女性だけで始めたかったのです。

女性だけで借りるなら印鑑証明が必要だったが、当時女性はそんなものを持たない時代でした。

大急ぎで作って、ようやくお金を借りることができました。

初代組合長は、80歳を過ぎていらっしゃいますが、現在も組合員として農産加工を行っています。語りも力強く、県内第1号としての重みを感じました。

これまでのあゆみ

昭和40～50年代
明神生活改善クラブ

昭和61年
明神農産加工組合設立

昭和62年
第1加工所建設

平成7年
第2加工所建設

平成12年
和(なごみ)加工所建設
(「のれん分け」により
福田さん独立)

平成14年
あらやしき加工所建設
(「のれん分け」により
大門さん独立)

平成22年
「栃木県元気な農業
コンクール
いきいき農村部門」受賞

平成23年
「農林水産大臣賞」受賞

「女将さん」リレー

おくむら まさこ
奥村雅子さん

初回を飾っていただくのは、鬼怒川・川治温泉旅館協同組合「女将の会」会長である奥村雅子さんです。

女将としての目標は

地域の女将が輪になって、輝いていくことのパイプ役になれたらと思っています。

みんなで伸びていけたらと思います。

一人で女将業と子育ては大変では

夫が早くに他界し、その後女将となり子育てをしました。女将もできて子育てもできるなんて、贅沢な人生だと思っています。

男女共同参画とは

男女は同じであっても同質ではない。男女のそれぞれの良いところで輝いて欲しい。そうすれば日光市はもっと輝くでしょう。

こにし れいこ
次回の女将さんは、日光地域の小西令子さんです。

この第13号から、市内の「女将さん」を一人ずつ紹介させていただきます。
次号の女将さんは今号の女将さんに紹介していただくというリレー形式で行います。





異国の地で夢に向かって



タイ王国から西川に来て13年のロシャリンさん。
夢は自分のお店を持つこと・・・。

日光市西川在住

(夫) 君島 一(はじめ) さん
畳店店主

(妻) 君島 ロシャリンさん
タイ料理店店主

(娘) 君島 李佳(りか) さん



西川に来た頃は、
畳店の手伝いもしたとか。

◇なぜ、お店を持ちたいと考えたのですか？

ロシャリンさん：タイでもお店をやっていたので。
結婚が決まって日本に来る前には、和食の練習もした。

◇ロシャリンさんが、日本に来て一番苦労したことは？

ロシャリンさん：言葉が一番苦労した。
一(はじめ)さん：一番の通訳は李佳。子どもができてから言葉も覚えた。
文字を読むのは苦手なので、自分や李佳が読んで説明している。

◇タイと日本の夫婦関係は違いますか？

ロシャリンさん：日本は夫婦が対等の関係に思える。タイは稼ぎの多いほうが家庭で上位に立つ。それは男女関係なく、夫が上位とは限らない。私は日本の夫婦関係のほうが好き。

◇一(はじめ)さんの印象はどうでしたか？

ロシャリンさん：やさしい人だと思った。この人がいれば日本に来て大丈夫だと思った。

◇夢の続きはありますか？

ロシャリンさん：新しい料理を出していきたい。できればそのための勉強に1週間くらいタイに行きたい。

ご夫妻に質問をすると、もれなく李佳ちゃんからの返事も返ってくる。
明るく大きな声で元気の良いのだが、カメラを向けると恥ずかしそうに自転車で逃げていく。
ロシャリンさんは、西川の冬の寒さも好き、近所付き合いも苦にならないという。
本当に西川にぴったりの女性である。

そして今年3月、地元西川に念願のタイ料理店オープン!!!
お店の名前は「バンケオ」、タイ語で「楽しい家」。

編集 後記

今回、3箇所の取材をさせていただきました。今日に至るまで、かなりご苦労があったことでしょうが、そのような話はほとんど聞くことがなく、ご苦労と思っていないように感じました。みなさんのお話を伺いながら、お互いの立場を理解しあうことの大切さと、感謝する心を教えていただきました。

〔取材・編集〕 齊藤 佳子(藤原) 赤澤 正之(今市) 京井陸奥夫(足尾) 桑原 弘子(足尾)
小日向 智(日光) 齊藤 春美(栗山) 坪内めぐむ(今市) 福田 賢作(藤原)
福田 幸子(今市) 山本 美保(栗山) 脇阪 良枝(日光)